

2008.6.30 晴れ 湖南アルプス・堂山と富川道



迎不動の分岐標識



鎧ダムの堂山への標識



鎧ダムの上部

844 富川道 P 858 迎不動 922 鎧ダム  
939 堂山への道が？で 15 分ロス 1007 新免  
への分岐 1022-1045 堂山・昼食 1133 新免  
1215 アルプス登山口 1229 富川道分岐  
1302-1309 御仏河原 1343 富川道 P  
5 時間のハイキングでした。



鎧ダム上部の標識（上流側北側）



堂山山頂

梅雨の晴れ間、湖南アルプスの第二段、堂山と富川道にトライ。前回は太神山・矢筈ヶ岳・笹間ヶ岳に行った。このとき、次回は太神と矢筈の間の御仏河原のきれいな水の道・富川道と矢筈や笹間から見える堂山に行きたいと思った。

鎧ダム・堂山への道はきれいな水を持つ谷に沿う道であった。鎧ダムの上部で堂山への道を見つけるのに苦労し、15 分要した。堂山が西方向ゆえ、なかなか東方向に行く踏ん切りがつかなかったため。東（上流側）方向に標識を見つけほっとした。谷道を抜けると稜線

に着き、がれたすべり易い道となった。



堂山下りで見つけた池



新免への標識



広場（児童公園）にでる



新宮神社  
富川道分岐



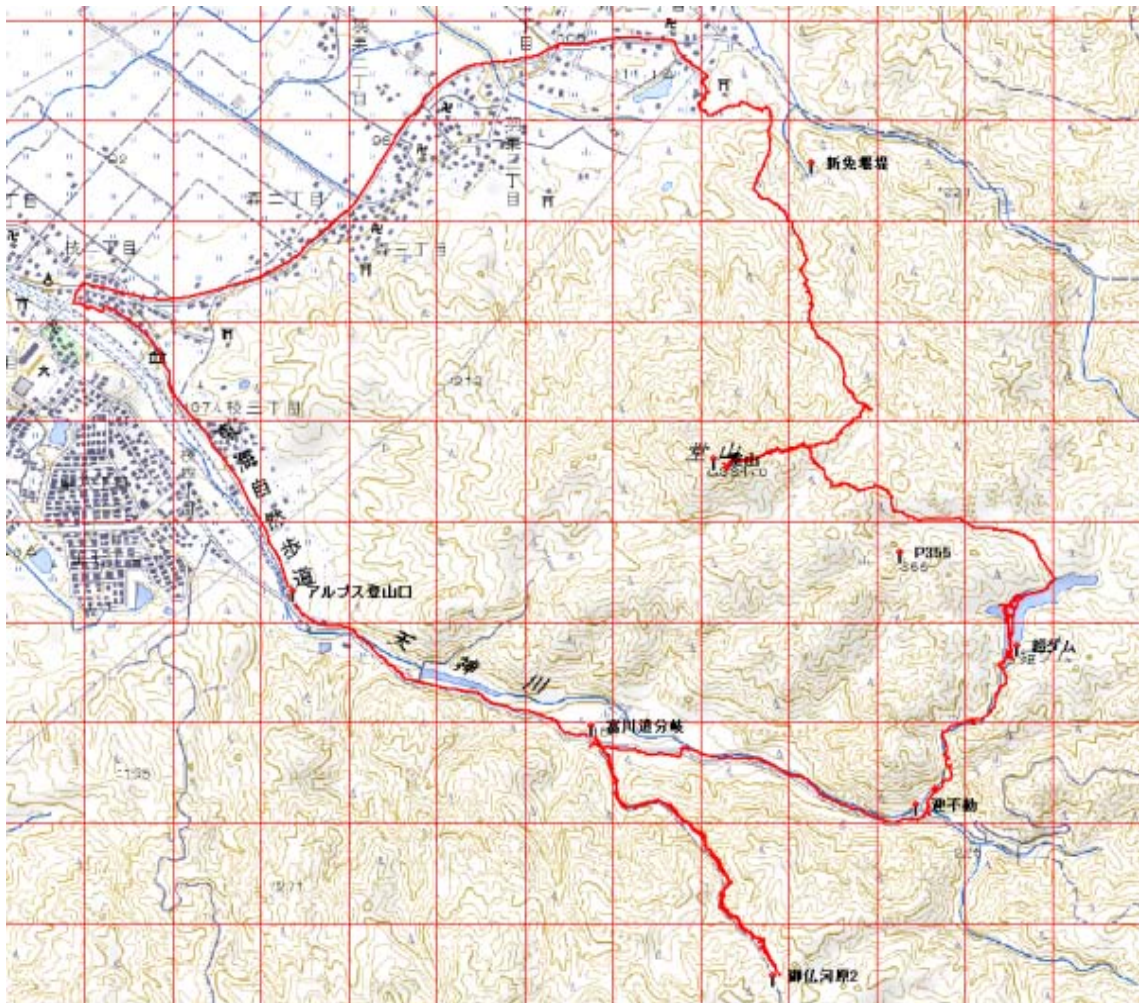
新免への分岐を過ぎ、山頂に到着。山頂からは、北西に比叡山や音羽山、西に岩間山、南西に笹間、南に矢筈と太神を望むことができる。西峰への道は限りなく下っているように見え、かつ、上りの道も見えないので止めた。堂山下りで池を見つけ、こんな低い山でどこから水がくるのかと感心。標識に従って降りていくと児童公園にでた。これからアスファルト道で富川道分岐に戻らねばならない。暑くなりいやになってくる。富川道は予想とおり、きれいな水のそばを登っていくという道であった。夏でも涼しそうな道であった。御仏堰堤と御仏河原を見て引き返した。本日の動植物としては、かわいいリスと出会い、カキランと出会う。



御仏河原標識



御仏堰堤



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

HOMEは <http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/>

トップページは <http://mametil.googlepages.com/home>